



©2005 石塚真一/小学館

第 332 号(令和6年(2024 年)3月6日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ
特別隊員

島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。(詳細は以下のとおり)

天気・防災情報 <https://www.jma-net.go.jp/nagano/>

信州 山のグレーディング <https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangyo/kanko/gure-dexingu.html>
を確認し万全の準備で入山を！

長野県警山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

3月1週は、5件の山岳遭難が発生し、うち4件がバックカントリー中の遭難でした。北アルプス風吹岳の雪崩遭難は、雪崩発生時、現場に居合わせたほとんどの人が雪崩に巻き込まれています。幸い自力で脱出したり、仲間によって救出されたことにより、救助された2人を含め無事が確認されました。

この時期は、寒暖差や急な降雪により雪崩が発生しやすくなっています。雪崩が発生時の雪が滑り落ちる速度は、新幹線と同じくらいと言われ、衝撃の強さはトラック1台分の重さと言われています。

このような速度の雪に巻き込まれてしまったら…雪に埋もれて窒息するだけではなく、深刻な外傷を伴うことも…

冬山では、いつどこで雪崩が発生するかわかりません。「過去に雪崩が発生していないから大丈夫。」という保証はどこにもありません。入山や滑走前に雪の状態を確認し、事前に雪崩注意報が発出されている場合は、入山を控えることも大切です。

中央アルプスでは、滑落遭難も発生しています。

朝晩と日中の寒暖差により、凍結した雪面と岩が混在しているため、非常に滑りやすくなっています。特に下山は集中力が散漫になりやすく、一歩足を滑らせてしまうと凍結した斜面で止まることなく滑り落ちてしまいますので、アイゼンとピッケルをしっかりと利かせるとともに何よりも滑らないことが大切です。

発生状況:

日付	場所	性別	年齢	死傷別	態様	概要
3月2日	北アルプス 風吹岳	男	38	無事救出	雪崩	異なるパーティの10人が風吹岳に向けてバックカントリースキーのため、ハイクアップ中、雪崩に巻き込まれたもの
		男	53	無事救出	雪崩	



3月2日	北アルプス 小遠見山	男	55	負傷	雪崩	2人パーティでバックカントリーを滑走中、雪崩に巻き込まれ、負傷
3月2日	毛無山	男	34	無事救出	道迷い	単独でバックカントリーを滑走中、道に迷い、行動不能
3月2日	中央アルプ ス千畳敷カ ール	男	45	負傷	滑落	2人パーティで八丁坂を登山中、スリップし、滑落、負傷
3月3日	北安曇郡小 谷村地籍鶴 峰	男	47	負傷	その他	5人パーティでバックカントリーを滑走中、立木に衝突し、負傷

令和6年(2024年)中の山岳遭難発生状況(令和6年(2024年)1月1日～3月3日)

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和6年(2024年)	38	7	1	8	30	46	16
内)バックカントリー	19	2		3	20	25	5
内)単独登山	9	2			7	9	2
令和5年(2023年)	38	5	2	17	22	46	24
前年同期比	±0	+2	-1	-9	+8	±0	-8
内)バックカントリー	+7	-1	-2	±0	+11	+8	-3
内)単独登山	-6	+1	±0	-5	-2	-6	-4

■山域別発生状況(令和6年(2024年)1月1日～3月3日)

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
北アルプス	槍穂高	0	0.0%	0	0	0	0
	後立山	12	31.6%	2	0	3	12
	その他	1	2.6%	1	0	0	1
	計	13	34.2%	3	0	3	13
中央アルプス	2	5.3%	0	0	1	2	3
南アルプス	0	0.0%	0	0	0	0	0
八ヶ岳連峰	13	34.2%	3	0	4	6	13
その他の山岳	10	26.3%	1	1	0	9	11
計	38		7	1	8	30	46

■態様別発生状況(令和6年(2024年)1月1日～3月3日)

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	5	13.2%	1	1	3	0	5
転倒	3	7.9%	0	0	3	0	3
病気	1	2.6%	0	0	0	1	1
道迷い	14	36.8%	0	0	0	18	18
落石	0	0.0%	0	0	0	0	0
雪崩	4	10.5%	2	0	1	3	6
落雷	0	0.0%	0	0	0	0	0
疲労凍死傷	6	15.8%	3	0	0	3	6
不明・他	5	13.2%	1	0	1	5	7
計	38		7	1	8	30	46

■男女別・年齢別比率(令和6年(2024年)1月1日～3月3日)

区分	男性					(人) 比率	女性					(人) 比率	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計		死者	不明	負傷	無事	計		人数	比率
19歳以下	0	0	0	1	1	12 33.3%	0	0	0	1	1	3 30.0%	2	15 32.6%
20代	0	0	1	3	4		0	0	0	2	2		6	
30代	1	0	0	6	7		0	0	0	0	0		7	
40代	3	0	2	4	9	21 58.3%	0	0	0	2	2	7 70.0%	11	28 60.9%
50代	2	1	2	7	12		0	0	3	2	5		17	
60代	1	0	0	2	3	3 8.3%	0	0	0	0	0	0 0.0%	3	3 6.5%
70以上	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0		0	
計	7	1	5	23	36		0	0	3	7	10		46	
比率	78.3%						21.7%							

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jp
までお寄せください。

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝